

## 《どうでもいい話、その 623》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

地域の歌の会に入って、月に2回地域福祉センターで元小学校の女性音楽教師からレッスンを受けています。会員は30人ほどのシニアでメンバーの8割は女性です。先日、区の発表会があり出演しました。曲の内容は、童謡、歌謡曲などです。先生は、季節に合わせた曲を選んで教えます。いま練習している曲のひとつは童謡「たき火」で、詩は「♪垣根の 垣根の 曲がりかど たき火だ たき火だ 落ち葉たき・・・」です。我々の年代はみんなたき火を経験し、歌詞も覚えていて抵抗なく歌えますが、いまの時代、歌詞通りに街なかでたき火などしたら、警察か消防に通報されます。また曲の2番は「♪山茶花 山茶花 咲いた道 たき火だ たき火だ 落ち葉たき あたろうか あたろうよ しもやけお手手が もうかゆい♪」で、童謡なのに子供たちからは「たき火、落ち葉たき、しもやけお手手、ってなーに？」と聞かれます。

岩波より